

会計学原理 II

科目ナンバリング ACC-104
選択 2単位

金子 善行

1. 授業の概要(ねらい)

会計学の基礎を学習することで、今後、財務諸表論など会計学系統の講義への足掛かりとします。ビジネスの世界では、会計情報は共通言語として機能しています。会計の専門家を目指す学生はもちろん、そうでなくとも社会に出るにあたって、必要不可欠な知識の習得を目指します。

2. 授業の到達目標

一般社会における会計学の重要性を知るとともに、貸借対照表や損益計算書といった財務諸表の作り方・見方の基礎を理解できることを目標とします。

3. 成績評価の方法および基準

定期試験の成績を基準に総合的に判断します。

4. 教科書・参考文献

教科書

新田忠誓・佐々木隆志 他 『会計学・簿記入門』(最新版) 白桃書房

5. 準備学習の内容

予習は特に必要ありませんが、講義終了後、その都度、講義で取り扱った単元の問題の解き直しはしておくようにして下さい。

6. その他履修上の注意事項

講義には電卓を持参して下さい。なお、会計学原理 I を履修していることを前提とします。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス
- 【第2回】 損益計算書の概観
- 【第3回】 売上総利益の計算(売上高の計算基準と売掛金,受取手形,前受金)
- 【第4回】 売上総利益の計算(売上原価の計算基準と買掛金,支払手形,前払金)
- 【第5回】 売上総利益の計算のまとめ
- 【第6回】 営業利益の計算(販売費及び一般管理費の計算基準と前払費用,未払費用)
- 【第7回】 営業利益の計算(販売費及び一般管理費の計算基準と営業用固定資産)
- 【第8回】 営業利益の計算(販売費及び一般管理費の計算基準と営業活動上の負債・引当金)
- 【第9回】 営業利益の計算のまとめ
- 【第10回】 経常利益の計算(営業外収益の計算基準と未収収益,前受収益,貸付金,有価証券,投資不動産)
- 【第11回】 経常利益の計算(営業外費用の計算基準と前払費用,未払費用,借入金,手形,電子記録債権)
- 【第12回】 経常利益の計算のまとめ
- 【第13回】 税引前当期純利益の計算(特別利益と特別損失の計算)および当期純利益の計算
- 【第14回】 段階別損益計算のまとめ
- 【第15回】 講義のまとめ